

「社協」とは
「社会福祉協議会」の
略称です。

玉川地域社協だより

〒158-8503 東京都世田谷区等々力3-4-1 玉川総合支所内 TEL 03-3702-7777 FAX 03-3702-7861

URL <http://www.setagayashakyo.or.jp> e-mail: stshakyo@basil.ocn.ne.jp

平成24年12月6日(木) 玉川区民会館集会室にて、ふれあい子育て援助会員交流会を行いました。「ふれあい子育て支援事業」は、子育ての援助を受けたい方(利用会員)と、子育ての援助を行いたい方(援助会員)の身近な地域の支えあい活動であり、社協が活動を支援しています。(詳細は6面をご覧ください)



ふれあい子育て

援助会員交流会を実施しました!



〈社協会費募集中〉

社協会費は、年間を通じて受け付けております。
ご協力頂ける方は、玉川地域社協事務所までご連絡下さい。

《社協会費》

一般会員：年額 300円以上 5,000円未満
特別会員：年額 5,000円以上
法人会員：年額 5,000円以上

※法人からご協力いただく社協会費については、法人税法上の「損金算入」の対象になります。

世田谷区社会福祉協議会

25年度の広報紙発行予定

地域：玉川地域社協だより

25年6月1日・11月1日・26年3月1日

全区：いきいき福祉

25年7月1日・11月15日

●支えあい
心をつなぐ
合い言葉●

世田谷区
社会福祉協議会

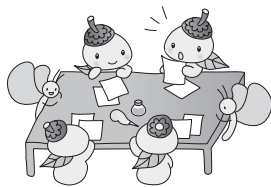
世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民の皆さんと共に福祉のまちづくりを進める非営利団体です。

玉川地域社協事務所 事業報告

10/29(月)

地域支えあい活動リーダー研修会

玉川区民会館集会室にて、玉川地域で活動中のサロン・ミニデイ・子育てサロンのスタッフ69名の方に参加いただき、開催しました。慶成会老年学研究所 坪山芳栄氏を講師に迎え、「高齢者のこころと接し方」をテーマに、“将来の自分をイメージする”ところから、認知症やうつ病の症状の違いや、接する上で心に留めておきたいこと、高齢者と心つながる糸口としての回想法などについて、お話いただきました。1時間ほどの講義でしたが、先生のお話に引き込まれあっという間の研修でした。その後、同じ活動をしながらも日頃なかなか出会うことのできない方々と交流を深めました。



◎参加者の方からは、

- ・テーマを決めて、サロンなどで皆さまの回想をそれぞれ語っていただくのは素晴らしいと思う。10代の頃、20代の頃…と、年代を区切ってもよいかも。
- ・高齢者の心の奥まで読み取ることは大切です。難しいですが努力したい。今回の講義はとてもよかった。…などの感想をいただきました。

～高齢者への接し方のポイント～

「自分がこれから行く道。自分がその立場だったなら…」という気持ちで

〔認知症の方への接し方〕

- ①尊敬の気持ちを持って ②失敗による傷つきを防ぐため
 - * 答えられる問いかけをする
 - * 表現したい言葉を補完する
 - * 簡潔な言葉で
- ③静かな場所で ④ゆっくりしたペースで接する

★高齢者への想像力や感性が大切。うまく自分の思いを伝えられない胸の奥の言葉を聴く“心の耳”を持ちたい。

〔うつの方への接し方〕

- ①急がず穏やかに接する
- ②無理に笑わせたり、話しかけたり、聞き出そうとしない
- ③話し始めた時には、ゆっくりじっくり耳を傾ける。



1/26(土)

地域の生活と福祉を考える講座「よくわかる！ 社協事業」



今回は九品仏地区会館にて開催され、34名の方にご参加いただきました。当日は、「ふれあいサービス」「ふれあい子育て」「サロン・ミニデイ」「区民後見人活動」などの事業について、実際に活動されている方々から、普段の取り組み内容や抱えている思いなどをお話いただきました。その後、懇談の時間を持ち、お互いに普段関わっている活動以外の方々と交流する良い機会にもなりました。

- * 実践報告から
 - ・活動を始めたことにより、地域でつながりをもつことができました。
 - ・この活動をしなかったら出会わなかったであろう人との出会いがある。
 - ・人生を重ねてきた方との出会いを通して、自分自身の糧になる。
- * 参加者から
 - ・成年後見制度が社協事業に含まれていることを初めて知り、参考になった。
 - ・ふれあいサービスから、後見人制度につなげることができればいいなと強く思った。
 - ・高齢者の方でも社協がどのようなことをしているのか知らない人がいっぱいいる。もっとPRが必要。
 - ・ボランティアをやりたい人はたくさんおり、困っている人も数多くいる。その人たちをつないでコーディネートする社協の役割は大きいと思う。コーディネート力を大いに発揮していただきたいと願っている。…など、多くのお声をいただきました。ありがとうございました。

11/25(日)

第 6 回

二子玉川にこにこまつり

二子玉川地区会館の1階にある二子玉川ふれあいルームで、支えあい活動をしているサロンやミニデイ団体の有志の方々により、今年で6回目となる「二子玉川にこにこまつり」が行われました。グループのPRをしたり、この日のために思い思いに作った小物や家から持参されたバザー用品が飛ぶように売れ、その収益34,990円は世田谷区社会福祉協議会に寄付されました。



▼■第2部は『心も体もすっきり体操！』と題して、余暇問題研究所の山崎律子氏の指導のもと、思い切り笑いながら、皆で体を動かしました。グループでも楽しく活用できる簡単な体操の他、正しい姿勢と正しい歩き方や、「日常生活でのポイントは“身体を動かす・趣味をもつ・よく笑う”こと。



▲心も体もすっきり体操

体と頭と心のバランスが大事！」などのお話もありました。

◎参加者の方からは、

- ・食事を見直すきっかけになった。あらためて認識できてよかった。
- ・80歳を過ぎたが、今日の会に出席し、とても体も心も軽くなったようで良かった。会の皆に伝えたい。
- ・たくさんのグループが活動していることを実感しました。

…などの感想をいただきました。

12/13(木)

第 4 回

玉川地域 サロン・ミニデイフェスタ

玉川区民会館集会室にて、玉川地域で活動中のサロン・ミニデイ・子育てサロンのスタッフ、約60名の方に参加いただき、「いつまでも健康で、元気に活動！」をテーマに、2部形式で行ないました。また会場内には、活動グループの作品や活動の様子などの写真展示をして、皆さんにご覧いただきました。

■第1部は、関東中央病院 栄養士の宮口登氏より、『アンチエイジングな食事術・食習慣』について、食生活チェックから、酸化・糖化を防ぐ栄養素・食品、サプリメントの使い方、具体的な献立など多岐に渡り、お話いただきました。その一部をご紹介します。↙

〔アンチエイジング的 食習慣のポイント〕

- ◎3食規則正しく、“朝食”はしっかりと！
- ◎野菜をたっぷり(特に旬の野菜は栄養素がいっぱい！)
- ◎発酵食品はスーパー食品(納豆・味噌・しょうゆ・酢など日本の発酵食品は植物性が多く、毎日食べても安心！)
- ◎“よく噛んで”食べると、よいことたくさん！(脳に刺激を与える・ダイエット効果・唾液パワーでガン予防等)
- ◎腹8分目！

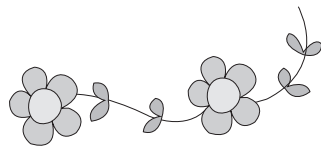


2/2(土)

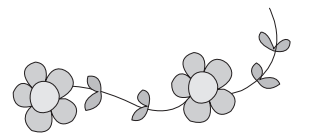
東日本大震災復興支援 “忘れない、3.11”

烏山区民センターホールにて映画上映会と東北物産市を開催しました。当日は、会場内や区内主要駅にて、募金活動も行いました。玉川地域では、二子玉川駅改札前で募金活動を行い、68,040円が集まりました。皆様よりご協力頂きました募金は、原発事故以降外遊びができない子どもとその保護者を世田谷に招待し、公園やプレーパーク等でおもいきり遊んでもらうという取り組みを行っている【福島の子どもたちとともに・世田谷の会】に全額寄付させていただきます。





地区社会福祉協議会 議会 事業報告



「地区社会福祉協議会(略：地区社協)」とは、暮らしの中にある地域の福祉課題に対して、そこで暮らす方々の地域の「つながり」を活かしながら取り組む住民主体の組織です。地区社協は概ね出張所・まちづくりセンターの管轄地域ごとに設置され、区内で28の地区社協により活動が行われています。ここでは、玉川地域内6地区社協における今年度の様々な取り組みの中から、一部をご報告いたします。

用賀地区社会福祉協議会 (玉川、瀬田、玉川台、用賀、上用賀)

用賀地区社協は地域福祉の推進をはかり、人の和を大切にしたい。知り合い、支えあう心豊かなまちづくりを目指し、活動することを目標に本年度も地域福祉推進員が協力しあい様々な事業を進めて参りました。

昨年より地域見守り事業の一環として始めた緊急時に役立つ「あんしんカード」は本年度も通年事業として、地区社協だよりや口コミ、地域福祉推進員の方々の協力により利用する方が増え続けています。地区の中で「あんしんカード」をきっかけに今後も見守り事業をすすめていきたいと考えています。

また今年度も、用賀地区社協の取り組みを知っていただくことを目的とした地域交流事業では、参加者の方を募集し11月26日に「初冬の九品仏浄真寺」の紅葉を楽しみました。この3月27日にも春の用賀を感じていただく「歩こう会」を開催する予定です。



〈玉川地域MAP〉



深沢地区社会福祉協議会 (駒沢3~5丁目、新町、桜新町、深沢)

深沢地区社協は、地域福祉推進員が各事業部会に属し、様々な事業を展開しております。

「知りあい」「ふれあい」「支えあい」活動を進め、深沢地区の福祉が、昨年より少しでも前進できるようにと取り組んで参りました。

今年は、民生委員の推薦により高齢者を対象とした「ふれあい落語会」を新規事業として開催し、盛大に終えることが出来ました。これは、深沢地区の見守り事業の一環として、落語を楽しむことだけではなく、地域の繋がりを広げると共に地区社協の取り組みを皆さんに知ってもらおうという目的で実施しました。

来年は児童関係の新規事業として、マラソン大会も実施する予定となっています。様々な事業を通して、少しでも地域の顔見知りを増やしてもらえよう、地域福祉推進員一丸となって取り組んでまいります。



奥沢地区社会福祉協議会 (東玉川、奥沢1~3丁目)

奥沢地区社協では、広報紙「おくさわココロン」の発行(年3回)や、インボディ測定、福祉体験学習等様々な取り組みを行っています。その中で、特徴的な取り組みとして、「ココロン椅子」の設置があります。ココロン椅子は、「まちの道端でちょっとひと休みしたい」そんな願いを、真っ白の折りたたみ椅子に託し、2007年から奥沢地区内にお目見えしました。ココロン椅子の出し入れは、設置して頂いている地域住民・施設の方をお願いしており、地域の方々のご厚意で成り立っています。現在奥沢地区内に16箇所33脚が設置されていますが、新たに奥沢地区内で設置して下さる方を募集しています。ご興味のある方は、玉川地域社協事務所までご連絡ください!



上野毛地区社会福祉協議会 (上野毛、野毛、中町)

上野毛地区内における住民同士の支え合いを具体的に推進するため、地区社協が主催して2年前より取り組みを始めた「ふれあいサービス協力会員説明会」を、平成24年12月1日(土)に上野毛まちづくりセンターの活動フロアにて開催しました。

街頭でのチラシ配布等による広報の段階から当日のお手伝いまで、多数の地域福祉推進員の方々による協力のもと、当日は7名の参加者を迎えることができました。皆さん、ふれあいサービスの説明や現在活動している協力会員の方によるお話に熱心に耳を傾け、終了後に早速登録の手続きをされる方もいました。

今後も地区内の福祉推進を目指して活動してまいりますので、機会がありましたら是非ご参加下さい。



等々力地区社会福祉協議会 (等々力、尾山台、玉堤)

等々力地区社協では、等々力渓谷保存会主催の等々力渓谷たけのこ堀やみかん狩り、七夕飾り作り等の事業協力や児童館まつりに出店するなど、様々な行事の支援をしています。その際、社会福祉協議会を多くの方に理解していただくため、地域の方と一緒にPRグッズの配布を行っています。また、等々力地区社協独自の活動として、広報誌「等々力地区社協だより」を年3回発行するほか、

平成24年度からは誰もが住みやすいまちづくりを目指して、等々力地区にある小・中学校や児童館(児童館まつり)で福祉体験学習を始めました。また、主催事業としては、「高齢者交流 お茶会」を毎春、等々力不動尊の客殿をお借りして行っています。多くの方々のご参加をお待ちしております。



九品仏地区社会福祉協議会 (玉川田園調布、奥沢4~8丁目)

九品仏地区社協は、「近隣での助け合い・支えあい・人とのつながりを大切にしていこう」「地区が一体となったネットワークによる地域福祉をすすめていこう」という基本目標のもと、年間を通して、管内のグループ活動を掲載した「お楽しみカレンダー&地区社協だより」の発行(毎月)や、美術館での交流会、高齢者や子育て中の母親を対象とした「日帰りバス交流会」、地域イベントや福祉施設での行事への協力と啓発活動など様々な活動を行なっています。

今年度は新たに、「子どもの救命講習」の実施や、管内の防災情報を掲載した「安全安心マップ」の作成に取り組みました(AED・防火水槽・消化ポンプ・給水拠点・井戸水・街頭消火器など、地域福祉推進員が実際に地域を歩きながら確認していきました)。

またネットワーク強化の取り組みとして、1月16日には、九品仏商店街のかわら版の担当者を招いてお話を伺いました。まずはお互い顔を合わせて知り合うことをきっかけに、今後も地区社協・あんしんすこやかセンター・地域の商店街や学校・福祉施設などとの連携をますます強化してまいります。



ふれあい子育て 支援事業からの

お知らせ

12/6(木) ふれあい子育て援助会員交流会



12月6日(木) 玉川区民会館集会室にて、ふれあい子育て援助会員交流会を開催しました。前半は、元世田谷区立保育園で園長先生をされていた竹中恵子先生の講義、後半は3グループに分かれて懇談を行いました。

前半の講義では「0歳児の安全な見守り」というテーマで、お話を聞きました。0歳児の月齢による発達別の様子とその時期に多い事故について、配慮していくポイントを学びました。また、実際に首の据わっていない4,000グラム程のあかちゃん人形を使って、おんぶ抱っここの方法や、

紙おむつの当て方の実技も教わりました。

後半は、3グループに分かれて、日頃の活動の意見交換を行いました。

- ・保育園でこどもに携わっていた先生の話は、とても分かりやすかった。
- ・試行錯誤の活動で、真摯に活動している方々の話を聞くことが出来て、感動しました。
- ・今後の活動の励みになりました。

…などのお声を頂きました。

今後も、援助会員が安心した子育て支援が出来る様、支援に取り組んで参ります。



子育て支援 はじめてみませんか？

『お子様達からの可愛い笑顔とママ達からの「ありがとうございます。助かっています。」の言葉に元気を頂いています。子供達の成長が感じられて幸せです。』～援助会員さんの声

Q 「援助会員って、誰でもなれるの？」

- A ☆ 子どもが好きで心身ともに健康な方。18歳から65歳くらいまで。
☆ 資格は問いません。ふれあい子育て支援事業に協力する意志があり、責任もって子どもを預かれる方であれば、大歓迎です。

Q 「活動内容は？」

- A ☆ 7時～21時までの活動可能な時間
☆ 保育園・幼稚園・小学校の送迎や在宅での見守りなど
☆ 謝礼：1時間800円
☆ 安心して活動ができるように、事前に必修の研修を行なっております。
※次回の研修：3月19日(火) 9:30～12:40 (次年度も年10回開催予定)
世田谷区社会福祉協議会 研修室(世田谷区成城6-3-10)



Q 「登録するには？問い合わせ先は？」

- A ☆ 玉川地域社協事務所までお気軽にどうぞ！

善意のご寄付ありがとうございました



～地域福祉を推進するための貴重な財源として役立たせていただきます～
下記のとおりご報告いたします。

(平成24年11月～平成25年2月) (敬称略)

寄付日	ご芳名	住所	金額(円)
H24. 11. 5	高齢者クラブ 東玉川長寿会	東玉川	10,000
11. 5	駒沢陶芸会	弦巻	74,800
11. 13	匿名	等々力	5,000
11. 16	吹田 節子	等々力	10,000
11. 21	自由が丘南口商店会	目黒区	100,000
11. 26	高齢者クラブ 二子玉川鶴寿会	玉川	10,000
11. 26	二子玉川ふれあいルーム にこにこまつり実行委員長 今野タイ子	瀬田	34,990
12. 5	高齢者クラブ 高砂会	新町	10,000
12. 5	高齢者クラブ 玉堤みどり会	玉堤	664
12. 5	高齢者クラブ 瀬田寿会	瀬田	5,000
12. 5	高齢者クラブ 玉川福寿会	野毛	10,000
12. 7	高齢者クラブ 中町寿会	中町	4,780
12. 13	玉川台ボランティアグループ	瀬田	30,000
12. 18	青陶会会長 錦木 紘	深沢	145,000
12. 19	匿名	中町	20,000
12. 26	京セラドキュメントソリューションズ株式会社	玉川台	30,000
12. 26	京セラドキュメントソリューションズ株式会社 東京R&Dセンター社員一同	玉川台	74,061
12. 26	京セラドキュメントソリューションズ労働組合	玉川台	30,000
12. 26	京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社	玉川台	50,000
12. 26	京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社 社員一同	玉川台	227,868
H25. 1. 31	高齢者クラブ 玉寿会	等々力	6,340
2. 7	匿名	等々力	10,000

お知らせ 「障がい者の地域生活を考える交流会 ～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～」

障がい者が、地域で安心し、自立した生活をおくるために、どのような支えが必要でしょうか。当事者・家族、地域住民、施設・団体等様々な立場から、日頃感じていること・考えていること等を話し合ってみませんか？

誰もが安心して暮らすことができる地域を目指して、皆さんとともに考える交流会です。

どなた様もお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！

日時 平成25年3月21日(木) 午前10時30分から

場所 玉川区民会館 第6集会室(世田谷区等々力3-4-1 玉川総合支所4階)

定員 30名 **内容** 第1部 講演：奥沢福祉園 施設長 高田章夫氏、第2部 意見交換会

申込 3月14日(木)までに、電話かFAXにて、下記までお申込みください。

問い合わせ 玉川地域社協事務所 ☎ 3702-7777 / FAX 3702-7861

社協 クイズ

社協クイズも、今回で3回目を迎えました！
今回は、世田谷区社協のマスコットキャラクター“ココロン”についてです。

問題 “ココロン”という名前は、ある3つの意味からきています。下の4つのうち、間違っている意味が1つあります。さて、それは何でしょうか？

- 【1】愛(こころ)を届ける妖精
- 【2】世田谷区社協のキャッチコピー「支え合い心をつなぐ合い言葉」の心
- 【3】“香水(コロロン)”のように、良いにおいを世田谷中に届ける
- 【4】「どんぐりコロコロ♪」(丸くてコロコロとしたどんぐりのイメージ)



答えは、裏面(8ページ下)をご覧ください！

歳末たすけあい・地域支えあい募金へのご協力ありがとうございました

厳しい経済状況にも関わらず、みなさまの福祉への温かい思いが募金となって社協に寄せられました。

募金の一部は、支援を必要とする方へのお見舞金・お祝い金、在宅で高齢者、障害者を介護している方へのお見舞金としてお届けすることができました。

そのほか、地域福祉の充実を図るため、翌年度の地域支えあい活動事業などに使わせていただきます。

募金の内訳は下記のとおりです。

1. 募金総額(玉川地域社協事務所) 12,688,753円
 (世田谷区社会福祉協議会 47,894,328円) (A)

平成25年2月6日現在

玉川地域社協事務所：地区社協別募金額

地区社協名	募金額
奥 沢	1,123,000円
九 品 仏	1,315,945円
等 々 力	2,079,311円
上 野 毛	1,999,705円
用 賀	2,799,042円
深 沢	3,371,750円
事務局扱	0円
合 計	12,688,753円

世田谷区社会福祉協議会：地域社協別募金額

地域社協事務所名	募金額
世田谷地域	13,693,792円
北沢地域	10,412,801円
玉川地域	12,688,753円
砧地域	7,576,173円
烏山地域	3,522,809円
合 計	47,894,328円

2. 配分内訳

(1) お見舞金・お祝い金

対 象		単価 (円)	玉川地域社協	世田谷区社協
①	支援を必要とする世帯	1世帯 8,000円 + 1人 2,000円加算	45世帯 89名 448,000円	200世帯 367名 1,934,000円
②	支援を必要とする世帯児童 小中学校入学祝金	15,000円	3名 45,000円	6名 90,000円
③	在宅要介護高齢者介護者	5,000円	310名 1,550,000円	1,398名 6,990,000円
④	在宅重度障害者(児)介護者	5,000円	86名 430,000円	454名 2,270,000円
①～④の合計			2,473,000円	11,284,000円(B)

(2) 平成25年度地域福祉活動費等 (C)

募金総額 (A) - お見舞金・お祝い金 (B) = (C)	36,610,328円
--------------------------------	-------------

地域福祉活動費等・・・地域福祉推進のための支えあい活動（ふれあい・いきいきサロン）、福祉団体への助成金などに使われます。（受領書の作成などの一部事務費も含まれます。）

～ ご協力ありがとうございました ～